



ZERO CARBON CITY TOKOROZAWA



まちごとゼロカーボン市民会議（第3回）
2022年10月23日

市民会議（第2回）の振り返り

【市民会議の運営等】

- やっぱり暑かった……。紙の量が多い……。
- グループ構成を見直してはどうか？市民の縮図になっているか？
- 対話の時間が足りない……。



市民会議（第1回）の振り返り

1. 気候変動の影響が顕在化する**将来世代のことを考える**ことが重要。
2. 国際的な課題である気候変動を、地球レベルで理解しつつ、**対策は日常生活から**。

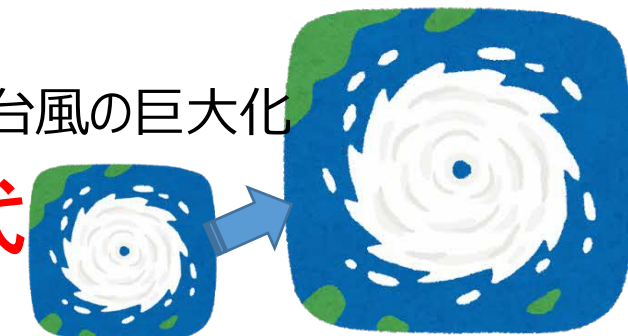
将来世代

猛暑日の増加



台風の巨大化

現役世代



市・地区には『差異』があり、それを踏まえて『自分ごと』として考える

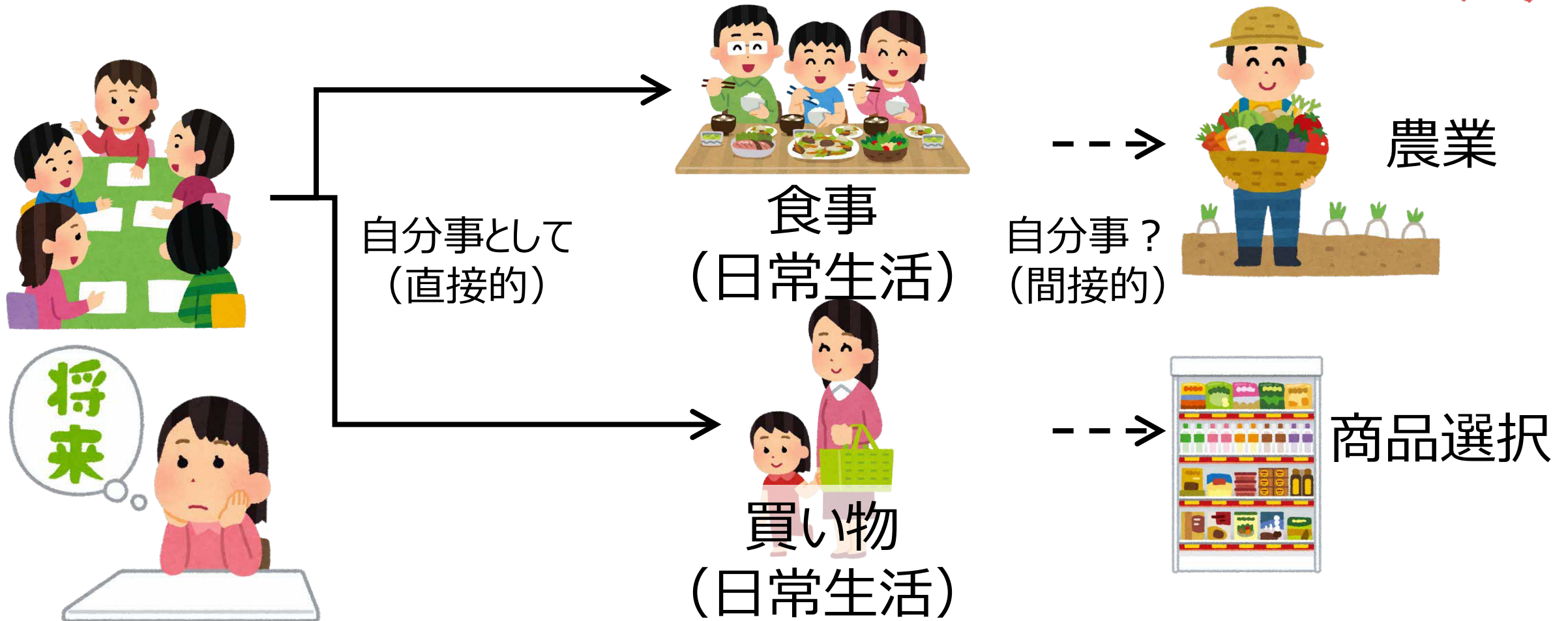
3. 気候変動への対策には**副次的効果**がある（SDGs達成につながる）



市民会議（第2回）の振り返り

1. 商品選択や農業には間接的な関わりになっている・・・。
2. 将来を見据えて課題や対策を考えるのは難しい。でも大事！

重要!



今後の進め方

開催日時	テーマ	話題提供者（敬称略）
第1回目 (8月21日)	気候変動の現状と脱炭素の必要性	江守正多（東京大学/国立環境研究所）
	所沢市の脱炭素型ライフスタイル	小出瑠（国立環境研究所）
第2回目 (9月25日)	商品選択からゼロカーボンを考える	渡部厚志（地球環境戦略研究機関）、中ノ理子（イオン）、日橋忠洋（所沢市環境推進員）
	農・食からゼロカーボンを考える	横沢正幸（早稲田大学） 澁谷正則（OECマルシェ）
第3回目 (10月23日)	エネルギーからゼロカーボンを考える	松原弘直（環境エネルギー政策研究所） 神藤年三（自治会役員、環境推進員）
	住まいからゼロカーボンを考える	外岡豊（埼玉大学） 上田マリノ（所沢市マチエコアンバサダー）
第4回目 (11月27日)	移動からゼロカーボンを考える	松橋啓介（国立環境研究所） 井原雄人（早稲田大学）
	地域での連携からゼロカーボンを考える	島田幸子（環境パートナーシップ会議） 神谷一彦（県立所沢高校教諭）
第5回目 (12月18日)	里山の利用等/会議全体の振り返り/ゼロカーボンを実現する将来像	未定

- ゼロカーボン市民会議の目的・趣旨を共有
- 気候変動の現状と脱炭素化の重要性について理解を共有

- 個別・具体的テーマでゼロカーボンを考える（⇒近未来の**自分の**日常生活の変化を見据えて）

- ゼロカーボンを実現する**将来像**を考える（⇒近未来の日常生活の変化を見据えて）

※普及啓発については、各テーマの中で議論

本日のスケジュール

13:00	約10分	開会/司会から市民会議趣旨・目的説明/第1回目の振り返り
13:10	約10分	チェックイン（参加者の紹介）
13:20	約25分	グループワーク1『エネルギーからゼロカーボンを考える』 話題提供
13:45	約10分	休憩
13:55	約60分	グループワーク1『エネルギーからゼロカーボンを考える』 ワーク
14:55	約30分	グループワーク2『住まいからゼロカーボンを考える』 話題提供
15:25	約10分	休憩
15:35	約65分	グループワーク2『住まいからゼロカーボンを考える』 ワーク
16:40	約10分	チェックアウト ～閉会

前半

後半



参加者一人ひとりが地球温暖化問題を自分事として捉え、議論することで、問題意識を共有すると共に、会議結果をマチごとエコタウン推進計画の改定及びゼロカーボンシティ実現に向けた施策に繋げること。

会議結果とは

- ・ 各回で出た意見
- ・ アンケート形式の投票結果



会議結果



環境審議会



計画改定
市の施策

環境審議会とは

市長の諮問（求め）に応じて、市の環境保全に関する基本的事項について調査及び審議を行う機関であり、委員は知識経験者、民間団体の代表者、市民等で構成されています。令和4年度から令和5年度に開催する環境審議会では、マチごとエコタウン推進計画の改定についてご議論いただいています。



グループワークで大切にしたいこと

- ▶ 発言を遮らない、否定しない
- ▶ 発言は短く、簡潔に
- ▶ 話を聞くときは頷こう
- ▶ 発表したら拍手しよう
- ▶ 議論の場ではなく “対話の場” を意識しよう

議論で勝ち負けを決めるとか、意図のある結論に誘導するとか、異議を許さないということではなく、対等な人間関係の中で、お互いに尊重し合い、かつ何度も論点を往復しているうちに新しい視野が開け、何かが生まれること



自己紹介 & 近況共有

(約 8 分間)



ニックネーム

身近、うれしかったこと

1. 用紙を2つ折り

2. 用紙に2つのことを書き込む

3. 用紙を使ってグループ内に共有

ニックネーム

身近、うれしかったこと



グループワーク 1のテーマは

『エネルギーから

ゼロカーボンを考える』



話題提供1～3

1. 再生可能エネルギーの現状と展望
2. 自治会館への太陽光パネル設置の経験から
3. 行政の取組



グループワーク

- ゼロカーボンへの**アイデア**は？
- アイデアを実施する際の**課題**は？
- 課題への**対策**は？

環境エネルギー政策研究所

松原 弘直 氏

再生可能エネルギーの現状
と展望



所沢市自治連合会・山口地区自治連合会

神藤 年三 氏

自治会館での取組



マチごとエコタウン推進課

吉田 美由紀 氏

再生可能エネルギーの普及と
推進





休憩

(リフレッシュしてアイデアの整理)

話題提供の整理

松原先生：なぜ、どこで、誰が、
について自分事で考える再生可
能エネルギー

日常生活で自分事として できることは？

年間発電量は14Mwh/年



神藤さん：所沢市内で
蓄積された経験・知見

参加すること

- ・ セミナーやシンポジウムに参加する。
- ・ NGOのサポーターや会員になる。
- ・ ボランティア活動に参加する。
- ・ 地域の活動に参加する。
- ・ 選挙などを通じて政治に参加する。

実行すること

- ・ 省エネルギーを実践する。
- ・ CO2排出量を8割減らす。
- ・ 自然エネルギーを選択する。
- ・ 自然エネルギーを導入する。
- ・ 消費者として企業を選ぶ。
- ・ 政党や政治家を選ぶ。

吉田課長：所沢市での
取組（⇒あまり利用
されていない？なぜ？）

知ること

- ・ 気候変動のリスクを知る。
- ・ 原発の制約とリスクを知る。
- ・ 化石燃料の制約を知る。
- ・ 自然エネルギーの可能性を知る。
- ・ 省エネルギーのメリットを知る。

考えること

- ・ 持続可能な社会について考える。
- ・ 次世代のことを考える。
- ・ 未来のエネルギーのビジョンを考える。
- ・ 省エネルギーの方法を考える。
- ・ 自然エネルギーの増やし方考える。
- ・ エネルギーを選び方考える。



グループワークのテーマは

『エネルギーから ゼロカーボンを考える』

自分ごと
として考える



1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



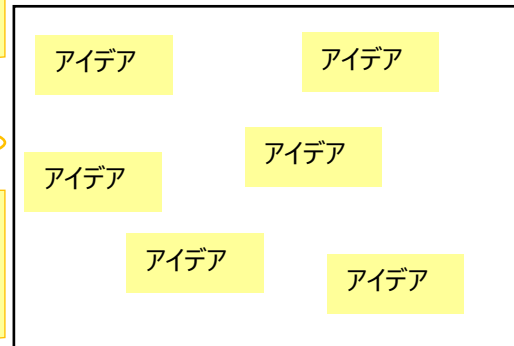
グループワークの作業手順

1. ゼロカーボンへのアイデアを考え・共有

個人ワーク
(アイデアを書く)

席の移動・模造紙を囲んで座る

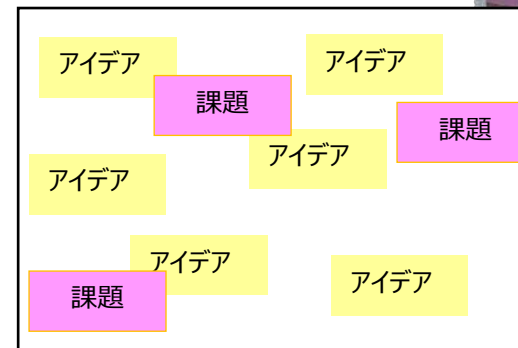
グループワーク
(アイデアを共有)



2. 取り組むにあたっての課題を考え・共有

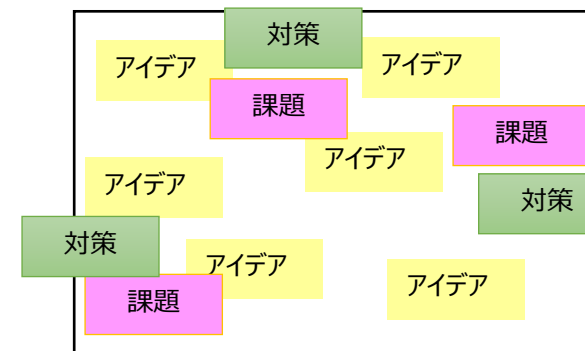
個人ワーク
(課題を書く)

グループワーク
(課題を共有)



3. 課題への対策を考え・共有

グループワーク
(対策共有・協議)



4. 全体共有

アイデア・課題・対策をセットにして発表

1-1. 個人ワーク（約5分間）

- 黄色のポストイットに「**取り組んだ方が良いこと**」を短文で書いてください。
- ポストイットには1つの取組を書いてください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分が△△△△
に取り組んだ方がよい

他の誰かが/組織が/その他

〇〇が△△△△
に取り組んだ方がよい



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

1-2. グループワーク（約12分）

＜ここでイスを移動＞

- 「**取り組んだ方がよいこと**」を説明しながら、ポストイットを模造紙に貼ってください。

1. 取り組んだ方がよいことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



1-2. グループワーク (約3分)

- ポストイットを整理し、似ている内容のポストイットをグループにまとめてください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有





自分ごと
として考える

2-1. 個人ワーク（約5分間）

- 「取り組んだ方が良いこと」を実施する場合の「**課題**」を考え、**ピンクのポストイット**に書き込んでください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分の場合、

□□が難しい

他の誰か/組織/その他

○○には

□□の課題がある



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

2-2. グループワーク（約10分間）

- 「**課題**」を書き込んだピンクのポストイットをシェアしてください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



3-1 & 3-2. 個人・グループワーク (約10分)



- 「課題」を克服するための方法（対策）を緑のポストイットに書いてください。意見交換を進め、「イチオシのアイデア」を選んでください

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分の場合、

□□と対策する

他の誰か/組織/その他

〇〇が

□□と対策する



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

4. 全体共有（約10分）

- 模造紙のうち、「イチオシのアイデア」を、課題への対策を含めて共有ください。

1. 取り組んだ方がよいことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



環境エネルギー政策研究所

松原 弘直 氏



グループワーク 2のテーマは

『住まいから

ゼロカーボンを考える』



話題提供1～3

1. 住まいをタイプ別に整理
2. 住まいでの対策検討・実施の経験
3. 行政の取組



グループワーク

- ゼロカーボンへの**アイデア**は？
- アイデアを実施する際の**課題**は？
- 課題への**対策**は？

埼玉大学

外岡 豊氏

住まいの対策をどう進めるか



環境ナビゲーター/所沢市マチエコアンバサダー

上田 マリノ 氏

ゼロカーボンライフを目指し
ていろいろやってみた！



マチごとエコタウン推進課

福永さん 氏

スマートハウス化の推進





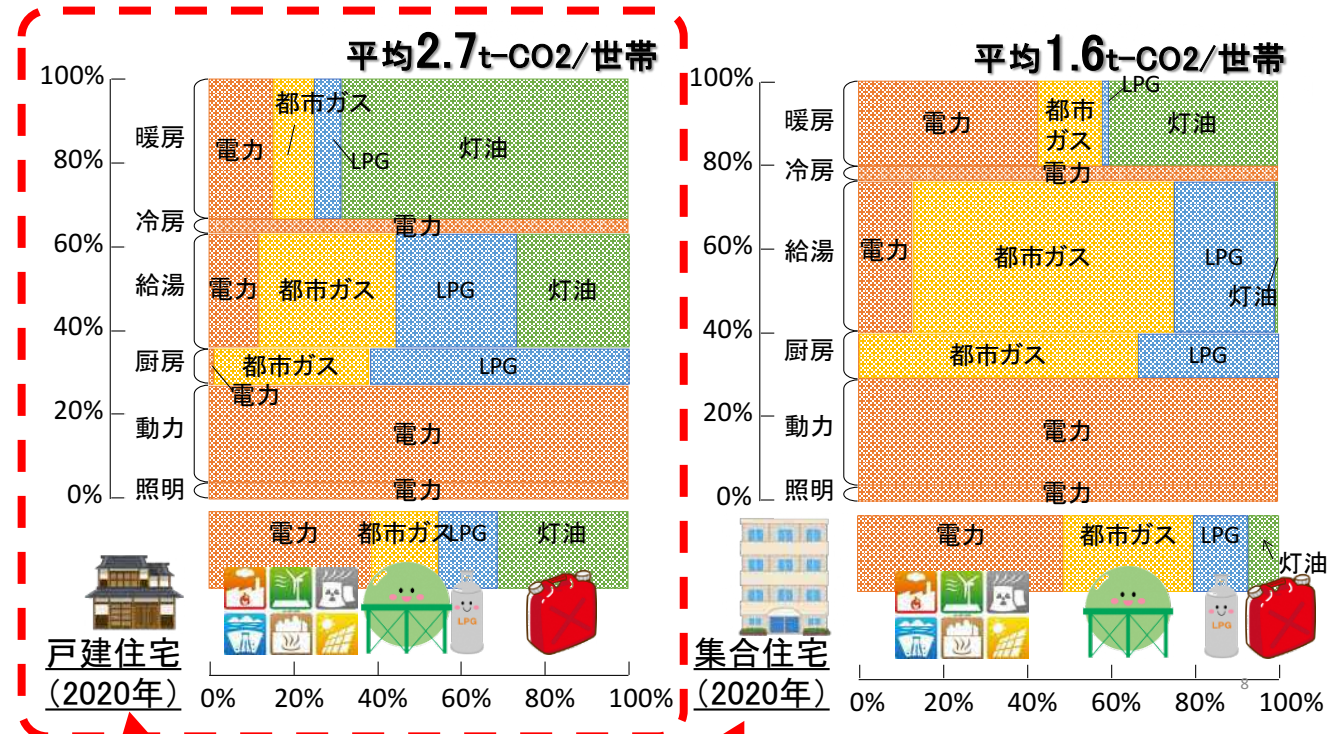
休憩

(リフレッシュしてアイデアの整理)

話題提供の整理

外岡先生：住宅を、生産、使用、廃棄（サイクル）で考え、さらに住宅のタイプ別でエネルギー使用の特徴を整理する。

上田さん：戸建て住宅での経験
 ※すぐできる度・・・、影響力・・・。
 ※モチベーションを保つためには・・・。



日常生活で自分事としてできることは？

エコリフォーム	
外窓の交換	6000～10000円/箇所
内窓の設置	5000～9000円/箇所
窓ガラスの交換	3000～8000円/箇所
玄関ドアの交換	4万円
床の断熱改修	1000円/㎡ (上限6万円)
壁の断熱改修	1000円/㎡ (上限10万円)
天井・屋根の断熱改修	400円/㎡
屋根の遮熱塗装	4万円
節水型トイレ	5000円/基
高断熱浴槽	3万円/基

福永XX：所沢市での取組（⇒効果的に利用するには？）

グループワークのテーマは

『住まいから

ゼロカーボンを考える』

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



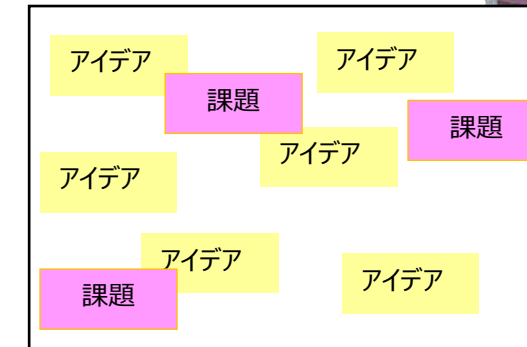
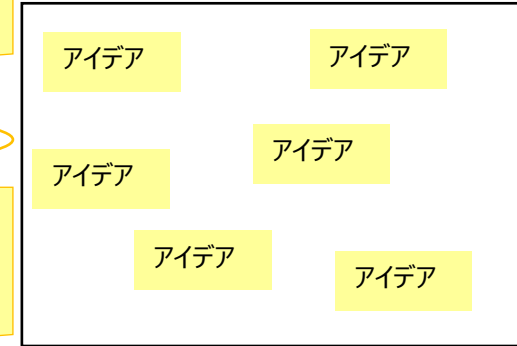
グループワークの作業手順

1. ゼロカーボン
へのアイデアを考え・共有

個人ワーク
(アイデアを書く)

席の移動・模造紙を囲んで座る

グループワーク
(アイデアを共有)



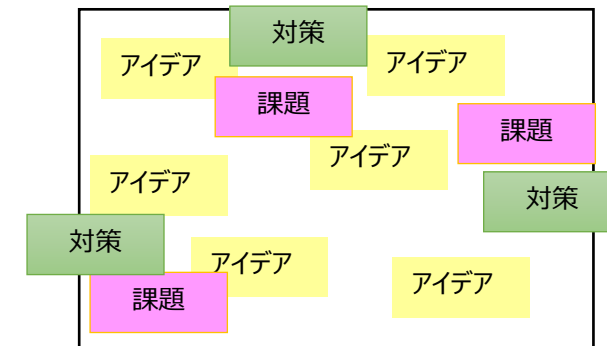
2. 取り組むにあ
たっての課題を
考え・共有

個人ワーク
(課題を書く)

グループワーク
(課題を共有)

3. 課題への対
策を考え・共有

グループワーク
(対策共有・協議)



4. 全体共有

アイデア・課題・対策をセットに
して発表

1-1. 個人ワーク（約5分間）

- 黄色のポストイットに「取り組んだ方が良いこと」を短文で書いてください。
- ポストイットには1つの取組を書いてください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分が△△△△
に取り組んだ方がよい

他の誰かが/組織が/その他

〇〇が△△△△
に取り組んだ方がよい



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

1-2. グループワーク（約10分）

＜ここでイスを移動＞

- 「**取り組んだ方がよいこと**」を説明しながら、ポストイットを模造紙に貼ってください。

1. 取り組んだ方がよいことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



1-2. グループワーク (約5分)

- ポストイットを整理し、似ている内容のポストイットをグループにまとめてください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有





自分ごと
として考える

2-1. 個人ワーク（約5分間）

- 「取り組んだ方が良いこと」を実施する場合の「**課題**」を考え、**ピンクのポストイット**に書き込んでください。

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分の場合、

□□が難しい

他の誰か/組織/その他

○○には

□□の課題がある



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

2-2. グループワーク（約7分間）

- 「**課題**」を書き込んだピンクのポストイットをシェアしてください。

1. 取り組んだ方がよいことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



3-1 & 3-2. 個人・グループワーク (約10分)



- 「課題」を克服するための方法（対策）を緑のポストイットに書いてください。意見交換を進め、「イチオシのアイデア」を選んでください

1. 取り組んだ方が良いことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



自分の場合、

□□と対策する

他の誰か/組織/その他

〇〇が

□□と対策する



自分ごと
として考える

(約3分間)

(約2分間)

4. 全体共有（約10分）

- 模造紙のうち、「イチオシのアイデア」を、課題への対策を含めて共有ください。

1. 取り組んだ方がよいことは？

2. 取り組むにあたっての課題は？

3. 課題への対策について意見交換

4. イチオシの対策を共有



埼玉大学

外岡 豊氏



マチごとゼロカーボン市民会議の流れ

第1回 8月21日

- ・オリエンテーション
- ・参加者交流
- ・地球温暖化について

第2回 9月25日

- ・商品選択を通してゼロカーボンを考える
- ・農・食からゼロカーボンを考える

第3回 10月23日

- ・住まいからゼロカーボンを考える
- ・エネルギーからゼロカーボンを考える

第4回 11月27日

- ・移動からゼロカーボンを考える
- ・地域での連携からゼロカーボンを考える

投票

第5回 12月18日

- ・所沢市の未来像について
- ・投票結果共有
- ・会議全体のふりかえり



**2回目以降の
討論テーマを
決定**

**個別テーマについての対話が終了。各回の
テーマについて対話し、投票に向けて自分の
考えを確立させていく**

感想



次回（第4回）のご案内とお願い

マチごとゼロカーボン市民会議（第3回）

日時：11月27日 13時～17時（予定）

場所：市役所8階大会議室

**内容：住まいからゼロカーボンを考える
エネルギーからゼロカーボンを考える**



[お願い]

- お手元のアンケートにご記入をお願いいたします。
- クオカードをお受け取りの上、受領書にサインをお願い致します。